



ふくしの和

第37号

発行 新羽地区社会福祉協議会



寅の折紙



新年のご挨拶

港北区長 鵜澤聡明

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、本年が素晴らしい一年となりますことを心からお祈り申し上げます。

新羽地区では、昨年、地域福祉保健計画「『和・輪・話』のまじっば」の第4期計画を連合町内会や地区社会福祉協議会の皆様を中心となつて策定されました。

一昨年来、新型コロナウイルス感染症拡大により地域活動が難しくなる中、身近な地域でのつながりや支え合いは、ますます重要と



新年のご挨拶

新羽地区社会福祉協議会 会長 中山明子

新年おめでとうございます。
皆様におかれましては健やかに新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年五月より新羽地区社会福祉協議会会長を拝命し、コロナ禍で

なっています。この計画により、新羽地区がさらに明るく安心な住みよいまちとなるよう、地域の皆様が連携・協力して、取組が進められていくことを期待しております。

昨年も、地域活動の多くが中止や縮小となり、残念ながら皆様方と直接お会いする機会が少なくなっています。区役所職員も、皆様とともに、活気にあふれ、地域で支え合うまちとなるよう、精一杯努めてまいります。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

様々な制約があるなか地区社会福祉協議会として何が出来るのか、手探りながらも多くの方に支えられまたご協力をいただきながら活動できたことを深く感謝申し上げます。



新年のご挨拶

新羽地区社会福祉協議会 副会長
新羽町連合町内会 会長 尾出清和

新型コロナウイルスは社会生活や個人の生活に大きな変化をもたらしました。困難な壁にも突き当たりますが、かわしながら乗り越えながら「終息」の日まで過ごしていかなければなりません。
新羽地区社会福祉協議会は地域にどのような貢献ができるのか、コロナ下コロナ後と状況の変化に合わせながら取り組んでまいりたいと思います。
今後ともよろしくお願いいたします。

新年あけましておめでとうございます。
みなさまに置かれましては希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私事、昨年四月より新羽町連合町会長に就任いたしました。もとよりその器ではありませんが前会長の松村様同様、ご愛顧、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
さて、感染症新型コロナウイルスは、



竜坂峠より富士山を望む 12月初旬撮影秋本

ワクチン接種も大分進んでますが終息の見込みは未だたつて居りません、町会活動にも大きく影響しています。イベントの中止、規模の縮小となっておりますが、再開できる日を楽しみにお待ちしております。
その中、第四期地域保健計画「ひとつとプラン」がスタートしています。「和・輪・話」の町にっばを推進し「住民交流」「情報」「健康」の三つの部会で活動しています。そして、新羽町連合町内会、社協、民協、新羽地域ケアプラザ等の組織の皆さんと行政と共に連携し、より良い新羽の街づくりに取り組んで参りますので皆様方のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、皆様のご健康と、ご多幸をお祈り申し上げます。



新羽地区社会福祉協議会

会長 中山明子(大竹)
相談役 大谷佐一(北新羽)
副会長 望月俊一(南)
松村清見(大竹)
米山健二(中央)
尾出清和(中央)
浅倉克彦(南)
小山定雄(中久保)
飯島由美子(大竹)
磯部秀夫(自治会)
小林省治(新羽)
秋本賢一(北新羽)
高橋晴美(クリオ北)
秋本伸明(中久保)
中村忠夫(南)
望月千鶴(南)
富井恵美子(南)
細野雄平(新羽)
吉田 薫(自治会)
渡部隆夫(南)
尾崎晴二(中久保)
中山新一(大竹)
岸 芳雄(中央)
豊岡 修(自治会)
富樫祐彰(新羽)
秋元重雄(北新羽)
湯浅徳一(クリオ北)

謹賀新年



広報委員 秋本伸明(中久保)
編集長 森下茂子(新羽)
委員 中村忠夫(南)
平等ひとみ(大竹)
米山健二(中央)
山本一雄(自治会)
秋本 孝(新羽)
植野 稔(北新羽)
渡邊 己佳(クリオ北)
笹 正春(新羽高校)
鬼丸玲子(新羽中)
木内絵美(新羽小)
伊瀬知大記(新田小)

新年のご挨拶

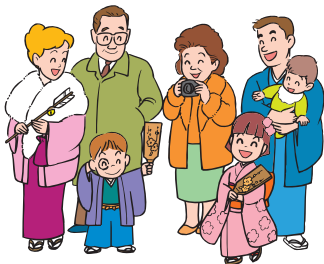


港北区社会福祉協議会
事務局長 島本洋一

新年あけましておめでとうござ
います。皆様におかれましては新
春を健やかに迎えのことと、心
からお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの影
響が長期化し、地域での様々な困
りごとが顕在化することとなりま
した。社協が扱う収入減少世帯向
けの生活福祉資金特例貸付も未曾
有の規模に膨れ上がるなど厳しい
状況が続きました。さらに地域の
福祉活動においても様々な制限が
求められ、従来の取組みが困難を
極める状況に日頃からの見守り、
支え合い、人と人との絆の大切さ
をあらためて知ることになりました。
た。地区社協の皆様には、様々な
工夫をいただき高齢者サロンでは
手紙を介しての安否確認や子ども
食堂の利用者に向け電話での悩み
相談を進めたり、また家庭で使い
きれない未利用食品を持ち寄り支
援に活用するフードドライブなど、
つながりを絶やさぬための活
動をいただいています。

今年も、新たな地域
福祉活動を手探りしな
がらも、着実に地域の
暮らしを支える取組み
をとに進めてまいり
たいと思いますので、
よろしく願います。



新年のごあいさつ



神奈川県立新羽高等学校
校長 松本靖史

新年あけましておめでとうござ
います。日ごろ本校の教育活動に
ご理解、ご協力をいただき感謝申
しあげます。私は昨年4月に着任
した校長の松本と申します。どう
ぞよろしくお願いいたします。

本校は、現在1年生から3年生
まで1200人近い生徒を抱える大規模
な学校となっております。北新横
浜駅から歩いて13分という地の利
もあり、横浜市内の中学校のほか
に、川崎市内や横須賀市内に所在
する100近い中学校から本校に入
学しています。現在でも相鉄沿線の
旭区や保土ヶ谷区の中学校出身の
生徒が多数入学していますが、来
年度は下半期に東急・相鉄連絡線
が開通することを考えると、さら
にいろいろな地区から生徒が入
学するのではないかと予想してい
ます。

昨年は新型コロナウイルス感染
症の影響で、地域を知ったり、地
域とかわつたりする活動が十分
にできませんでした。
た。今年こそは、他
地区から来る生徒た
ちに、この新羽地区
の伝統や魅力を理解
させていけたらと思
っています。

地域の皆様とともに



神奈川県立新羽高等学校
教頭 笹 正春

新年あけましておめでとうござ
います。新羽地区の皆様には、日
頃より本校の教育活動にご理解、
ご協力をいただき、誠にありが
とうございます。

昨年、本校生徒が体調不良で早
退し、北新横浜駅に向かう途中で
気分が悪くなり、路上で嘔吐した
ことがありました。そこに居合
わせた近隣住民の方々が、声をかけ
てください、生徒への適切な対応、
学校への連絡、さらには嘔吐物の
処理までして頂き、大変お世話に
なりました。着任早々、新羽地区
の方々の心の温かさを感じ、感謝
しております。

学校現場では、コロナの影響で
時差通学や短縮授業、学校行事の
延期や中止、部活動の縮小等、制
限が続いています。その時々の状
況の中で、出来ることを工夫して
行っていく現状ではありますが、
地域の皆様から愛される新羽高校
を目指して参ります。

今後ともよろしくお願い申し上
げます。

「あい」を大切に



横浜市立新羽中学校
副校長 鬼丸 玲子

あけましておめでとうございま
す。4月に着任しました鬼丸(き
まる)です。

朝は鳥のさえずりに迎えられ、
樹木や季節の花々といった豊かな
自然に恵まれている新羽中では、
地域の方々の温かいまなざしに包
まれ、子どもたちがのびのびと学
んでいます。

今年度も感染状況がなかなか落
ち着かず、学校教育活動におい
ても制限や変更を余儀なくされ、地
域の方々との交流も十分できない
状態をもどかしく感じておりま
す。

そのような中ですが、新羽中と
の出会い、新羽中生との出会い、
新羽の地域の皆様との出会いを大
切にしたいと思っています。「出
会い」「あいさつ」を交わすこと
で「知り合い」になり、「助け合
い」、「協力し(合い)あつて」い
く、いろいろな「あい」を日々の
生活の中で大切にしていくことが
私のモットーです。どうぞよろ
しくお願いいたします。

新羽の温かさに包まれて



横浜市立新羽小学校
校長 佐藤 恵子

新年明けましておめでとうござ
います。新羽地区の皆様には、日
頃より本校の教育活動にご理解と
ご協力を賜り、心より感謝申しあ
げます。

令和三年三月までの三年間は新
羽中学校に、四月からは新羽小学
校に勤務しており、新羽の皆様
にはいつも温かく支えられ励まし
ていただいております。
昨年もコロナ禍でさまざまな活

動制限を抱えながらの学校生活で
した。その中で横浜市立学校では
ネット環境の整備が急ピッチに進
み、新羽小でも6月に児童全員に
タブレット端末の貸与が実現しま
した。今後は教材のデジタル化、

教わる学習から自分で学びとる学
習へ、個別最適な学びの実現が一
気に進んでいきます。しかし、人
と顔を合わせてのふれあいやみん
なで力を合わせて何かを成し遂げ
ることは、いつの時代も変わらな
い貴重な体験です。自分の良さも
他人の良さも認め合える温かな土
壌で、一人ひとりの子どもたちが
自分らしく成長できるよう、これ
からも努力して参りたいと思いま
す。

今年も、人と人とのつながりを
大切にする新羽の温かさに感謝の
気持ち忘れず、地域の良さを生
かしながら、心豊かな子どもたち
の育成に尽力いたします。変わら
ぬご支援をどうぞよろしくお願い
申しあげます。

ボランティア部

新羽高二年
ボランティア部 三上 朝徳

私は、ボランティア部に所属し
ています。ボランティア部では、
新羽小学校での活動や、駅周辺の
掃除等をするという話を聞いてい
ましたが、新型コロナウイルスの
影響によって、高校周辺の掃き掃
除しかできていない状況です。ボ
ランティア活動をすることによっ
て、地域や福祉の和を広げること
ができたり、互いに気持ちよく生

活できるようになると思い入部したので、少し残念ではありますが、早くコロナが収まり、活動の幅を広げていけることを願っています。今はいろいろな不満が多いですが、日々意識的に行動し、コロナ収束に尽力していきたいです。

すべての人の幸せ

新羽高二年
ボランティア部
根本悠梨恵

みなさんは、「福祉」という言葉を聞き、何を思い浮かべますか？私は高齢者福祉施設が思い浮かびました。身近でないものだったため、自分自身が福祉に触れることはないと思います。しかし、とある方が、福祉は普通の暮らしの幸せであると言っているのを聞き、福祉との距離が近くなったように感じました。

ある朝の通学電車で、マタニティマークをつけた妊婦さんがゆずりあいシート前に立っていました。が、座っている人たちはヘッドフォンをつけてスマートフォンに夢中になっていたり、疲れて眠っていたり、気づいてはいるけど座ったままなど様々でした。私は立ちながら誰かひとりでも譲る人はいないのかと残念に思いました。しかし、考えてみると、人によって幸せの感じ方が違うので、利他的な行動に価値を見出せない人もいると思います。なので、私は今回の出来事を機に、自分が正しいと思う行動を心掛けようと思いました。

「畑が教えてくれたこと」

新羽中学校 藤田 華澄

一ミリに満たない小さな種が、芽を出し内側からどんどん葉を生やす。一面に広がる冬の小松菜畑。ぎゅうぎゅうに詰まった葉から感じる生命力。そんな景色が私は大好きです。私の家は農家です。

毎年、ゴールデンウィークや夏休みなどは、旅行ではなく、姉たちと私も参加して家族全員で土づくりをしたり、苗を植えたりします。収穫の時の喜びは何にも変えがたく、私は将来この仕事を継いでいこうと思うのです。収穫された野菜は近所のスーパーやメルカートという特売所で売られます。

私の家が出荷しているメルカートでは、「地産地消宣言」と書かれた看板が店内にあります。朝、採れたばかりの新鮮な野菜を、生産者が卸し、その作物を地域の方が買うというサイクルです。私の父の話では横浜の多くの農家が、「地産地消」に取り組んでいて、土づくりから手間をかけ、安心安全の野菜を作っています。

友達の家ではナス作りが優秀で、テレビに出たことのある人もいます。横浜は小松菜が有名だということを知っていますか？もつとみんなに知ってほしいと思います。調べてみると、横浜の農家数は五十年前は一万二千軒あったのが、今では四千軒以下に。私ที่บ้านを継ぐことで農家の減少を食い止

める一助になれば良いなと思います。

近年日本の食品ロスは六百二十万トンもあります。食品ロスは単にもったいないだけではなく、環境破壊につながっていくのです。それを解消するには、一人ひとりが、食べ物を無駄にしないといけないという意識を持つことが必要です。食べ物の一つひとつが手をかけて作られていることを知ってほしいです。「地産地消」は食料自給率向上や排気ガス削減による環境負荷低減につながる活動です。

私は、家を継ぎたいと思っています。そのことが国際平和につながっていくことを学んでいく中で知りました。中学生である今、私ができることは小さいけれど、将来のために有機肥料について学んでいます。安心安全な野菜作り、継続して使っている肥料として注目されています。これからさらに野菜作りを学び、よりよい土づくりができるように家族を手伝っていきます。

助け合う社会へ

新羽小六年 山田 卓太郎

少し前の事です。僕は駅で携帯電話を落としてしまったことがあります。電車に乗り携帯電話が無いことに気が付き、慌てっていると、近くに居た、お兄さんが「大丈夫？」と声をかけてくれました。その時にそのお兄さんは携帯電話をかしてくれて、僕は自分の携帯

電話に電話をかけました。そうしたら駅員さんが電話に出てくれて、僕は駅に携帯電話を取りに行くことが出来ました。

その出来事があってから、周りを見て困っている人がいないか気にしたり、電車では、お年寄りの方や、妊婦さんなどに席を譲るように心がけています。小さなことでも自分ができることがあったら、人のために何かをして、その人がまたほかの人のために出来る事をする事で、そのリレーが繋がっていき、より良い助け合う社会にしていきたいです。

バリアフリーと新羽町

新羽小六年 中村 彩来

みなさんは「バリアフリー」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。バリアフリーとは、さまざまな人が社会に参加する上での障壁をなくす事です。エレベーターのボタンを車いす用に低くしたり、視覚障害のある人用の点字など、さまざまな工夫があります。新羽町には、バリアフリーや高齢者施設が充実しています。小学三年生のときに行った老人ホーム、駅の近くにあるケアプラザなどが建っている新羽町は、バリアフリーとの関わりが大きいと私は思いました。

私たちが暮らしている町は、障害者、高齢者にやさしく、とても暮らしやすいと思います。私たちには、この安全な町を守っていか

なければいけません。一人ひとりがバリアフリーについて意識し、考えを変えてみてくれるといいと思います。

日常の幸せ

新田小六年 鹿歸瀬 優

僕が、二〇二一年をふり返り、印象に残っていることは、やはり「コロナ」です。

なぜなら、今現在も授業はできているものの、分散登校という形で、半分に分かれながら授業をしているので、いつもと違った感覚だからです。

けれども、このような外に出たくても出られない苦しい状況でも、地域の人や学校の皆が、最近転校して来た僕を仲間外れや無視などせず、それどころか話しかけてくれたり遊びに誘ったりしてくれたことが特に印象に残っています。なぜなら、僕はあまり人に話しかけたりせず、どちらかというと一人で遊ぶことが多く、人に話しかけたりしていなかったけれど、友達が、「一緒に遊ぼう。」や、「鬼ごっこしようぜ。」と声をかけてくれて、とてもうれしかったからです。

二〇二一年のこれまでのことをふり返って、僕は楽しいと感じました。今はコロナであまり外に出られないけれど、コロナが収まりまた皆が登校できるようになったら、今度は僕から声をかけて皆と遊びたいです。

ソーラン節

新田小六年 鹿島 涼花

私は、この卒業まででたくさんの人たちとかわり合えたと思います。その中で特に印象的だったことが一つあります。

それは、運動会で取り組んだソーラン節です。五年生の時の運動会では、「継承」ということをテーマにして、当時の六年生と一緒にソーラン節を披露しました。

そして、六年生になり、あまりかわりがなく話したことのない五年生とソーラン節を合同でやったら、自分たちの時のように五年生と仲が深められるのではないかと思いました。練習はこれからですが、来年六年生になる子たちにもうまく説明できるととてもうれいので、がんばりたいです。

これから、中学生になっても、人にうまく優しく接することができ、みんなのために役に立てるようになりたいと思います。

子育てサロンたんぽぽにつばは、1才くらいから未熟学児までのお子さんを保護者の方が安心して遊べる居場所です。

ここで知り合った人たちが地域の繋がりや子育て情報を共有し仲良くなれたら嬉しいのです。

たんぽぽきたにつばや公園あそびでも、お子さんを通じて大人の和が広がっています。

家でできないことを楽しもう！をモットーにしています。コロナ禍でしばらくフリースペースの時間を作っています。

時間短縮や午前・午後二回の開催など様々な試みを

たんぽぽにつば 長瀬 絵香

9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。誰もが自分の住み慣れた町で安心して暮らせる街を目指す新羽ケアプラザ・コミュニティハウスは、地域の団体や施設の方々と協力しながら、認知症の理解を広めるための「オレンジの輪プロジェクト」を企画しました。6月から準備し、9月1日から10月2日までの約1カ月間にかけて実施した様々な企画を紹介します。

「地域と共に作り上げた！

オレンジの輪プロジェクト～

誰もが安心して暮らせる町 新羽～」

横浜市新羽地域ケアプラザ

地域活動交流コーディネーター 村井田優子

1、認知症リーフレット

子どもから大人までたくさんの世代に配布しました。これは、認知症の症状の説明に加え「つながり」がいかに人を元気にするかをお伝えするため、認知症キャラバンメイトとケアプラザ職員で作成しました。もちろん認知症の症状も介護する環境も人それぞれですが、知っていただくための第一歩になればと思います。

2、オレンジの折り鶴

ケアプラザ館内や窓にオレンジ色の鶴が美しく飾られているのを見た方もいらっしゃるでしょう。



これは認知症の啓発カラーであるオレンジ色の折り紙で鶴を折っていただき、このプロジェクトを発信しようというものでした。ケアプラザのご利用団体を始め、町内会館や小学校、児童保育、保育園などに協力いただきながら一万羽を超えるオレンジ色の鶴が美しく羽ばたきました。また、そのオレンジ色に合せ、マリーゴールドの花でもこのプロジェクトを広めようということに。苗200株を地域の団体からご寄付いただき、花や緑が豊かな新羽町らしい企画となりました。

3、映画「徘徊 ママリン87歳の夏」とトークイベント

皆さんと一緒に、老いや認知症、そして地域の受け止め方を考えたという思いから、今回は、徘徊する母親、つかず離れず見守る娘、そして二人が暮らす街の様子を記録したドキュメンタリーを上映し上映後は、トークゲストである石井統市氏から、家族介護が楽になるための心の持ち方や向き合い方を、井口正幸氏からは、後見制度全般の説明と共に市民後見人としての立場からお話をしていただきました。参加者からは「知ること、元氣なうちから地域と繋がっておくこと、助けてと言えぬ地域づくりや関係づくりが大切」などのご意見をいただきました。

4、認知症のことを知る時間

(認知症サポーター養成講座)

認知症について、一人でも多くの人に知っていただくことを目的に、地域の町内会館やお寺、ケアプラザにて、認知症の症状や対応の仕方についてお話ししました。また、今回初めて、新羽町の児童保育の子どもたちにもお話ししました。これは、リーフレットと折り鶴をお願いした際に、児童保育の先生から「子どもたちに馴染みがない認知症について知り、何ができるのか考える良い機会にした」と「自分たちの町にはいろいろな人がいて、それぞれにしてい



いことや自分にできることがあると気づいてほしい。そのための貴重な機会だから、ぜひしっかり学びたい」というお声をいただいたことから実現しました。



5、オレンジピアノラウンジ

認知症や物忘れに不安を抱えている方や、介護に関わっている方たちが、ピアノの演奏を聴き、リラックスしておしゃべりをしていただくための企画でした。始めは硬かった参加者の表情も、美しいピアノの音色を聞きながら心が解さほぐれたのか、ご自身のこと、家族のことをお話していただくことができました。

準備期間も含め4ヶ月に渡り進められた「オレンジの輪プロジェクト」多くの皆様のご理解とご協力のおかげでたくさんの方に参

加いただき終了しました。「折ってあげるから、もつと折り紙をちようだい」と持ち帰ってくださる方のなんと多かったことか。また「知り合いの施設の人にお願ひしてみよう」「町内会館に置きましようか」とお声がけくださった方。また、鶴を折る以外にも「何かできることあれば手伝うよ」と8月の暑い中、ボランティアに通ってくださった方々、当日の運営にご協力いただいた方々。ケアプラザだけではなく、皆さんと共に作り上げることができたことが何よりの成果です。

そしてもう一つの成果は、企画の準備や実施を通じ、たくさんの方の想いに触れることができたことです。「一人だから認知症になったらと思うと怖い」という不安。「認知症の介護は経験した人しかわからないよ」という現実的なご意見もあれば「諦めずに、子どもから大人までたくさんの人に知ってもらうことが大事なんじゃないかな」というご意見も。そして学童保育の先生方の「地域とのつながりや活動を通して子どもたちに様々な体験と学びの機会を持ってあげたい」という想いなどでした。最後になりますが、このプロジェクトを共に盛り上げてくださったグループホームひかり、新羽地区社会福祉協議会、新羽地区民生委員・児童委員協議会、花の里づくりの会、港北区社会福祉協議会、認知症キャラバンメイト、団体の枠を超えてお手伝いいただいたボランティアの皆様。同じ目的に向



9月25日
鶴見川舟運保存会関係者にて稲刈りが行われました。



11月14日
港北消防署主催の消火訓練が地域の方々により行われました。
(南町内会館前広場にて)



かって一つの企画を作り上げることに、感謝申し上げます。
これからもケアプラザは、地域の皆さんと一緒に、誰もが安心して暮らせる町づくりにつながる企画をしたいと思っていますので、今後ともよろしく願ひします。

第71回 港北区「社会を明るくする運動」 標語コンクール 優秀作品

- 思いやり あふれる街に 未来あり
新羽小学校 六年 中山 耀志
- だいじょうぶ？ その一言に「ありがとう」
新羽小学校 五年 中村 文香
- あいさつで 心のきよりを ちぢめよう
新田小学校 六年 下田 侑奈
- ありがとう 君の笑顔に 救われる
新田小学校 六年 玉城 大夢
- 防犯は 地域の安全 守る盾
新羽中学校 三年 阿部 莉央
- 地域の輪 ことばで伝える ありがとう
新羽中学校 三年 青木映里香

民生児童委員／主任児童委員 紹介

- (民生児童委員)
- | | |
|---------|---------------------|
| 南町内会 | 望月千鶴・中村忠夫・山崎智子 |
| 中の久保町内会 | 鈴木京子・秋本伸明(副会長) |
| 大竹町内会 | 平等ひとみ・中山明子 |
| 中央町内会 | 米山健二(会長)・千保千代子・土岐頼延 |
| 自治会 | 磯部秀夫・佐藤文一 |
| 新羽町内会 | 森下茂子・秋本孝・葉山直子 |
| 北新羽町内会 | 吉田恵三・植野稔・大森幹夫 |
| クリオ自治会 | 大場秀俊 |
- (主任児童委員) 安保裕子・飯嶋由美子

社協の助成金制度を活用して
このコロナ禍という災いを
バリアフリーに取り組む機会
としたい

新羽地区スポーツ推進委員連絡協議会

会長 小松賢吉

価値観の多様化、社会構造と行動様式の変化に伴う個人主義や自由主義的風潮の浸透は、地域住民間の関わりを希薄化し、伝統・文化を受け継いだ温もりや賑わいといった大切なもので失われつつあるように感じています。新羽地区でも連合子ども会が解散し、地域と子どもたちとの関係性が失われ、従来からの大規模で画一的なイベントの開催だけでは世代を超えた絆の醸成という地域ニーズに応えることが難しい状況になっていきます。そこで、各町会や団体、気の合う仲間で「思い立ったら、いつでも、できる範囲で、自由に」小さなレクリエーションや身近なスポーツを楽しむことができる環境を整備する一環として、ペタンクやグラウンドゴルフなどのニュースポーツ用具を揃える計画を立てました。しかし、コロナ禍による地域活動の制限で2年間にわたって収入が途絶え、この調達計画も昨年より中断してしまいました。

そんな状況のなかで、新羽地区社会福祉協議会の助成金が「『他からの補助金を受けられない、または減額された。もつと用途の広いお金があればこんなことも出来るのに』というニーズに応えるために金額に上限を設けず『申請制』に改善した」との説明を伺い、この用具調達計画を進めるために申請させていただいたところ、室内ペタンク用具の調達について助成していただくことができました。



ペタンクは年齢や学年、力の差や運動の得意不得意にかかわらず楽しむことができるので、子どもからシルバー世代まで人気があるスポーツです。室内用ペタンクボールは柔らかいので体育館をはじめとして町内会館や会議室でも使うことができ、パラスポーツであるボッチャも体験できます。コロナ禍後は、各町会のイベントでのレクリエーションにぜひ活用していただければと思います。町会のスポーツ推進委員にお声かけください。

パラスポーツと言えば、コロナ禍での東京パラリンピックの開催は多くの方に障害者スポーツを知っていただく機会となりました。一方で、当たり前前にあった人と人との交流が制限され、多くの障害を持つ者にとって仕事や日常生活で新たなバリアに直面している状況にあります。あらゆる立場の人々が隔てなく交流し共生できる社会を創るという機運があるなかで、健常者と障害者が同じ土俵で一緒にスポーツを楽しみ競うことができる、そんな共生社会の創造に向けて、この新羽地区社会福祉協議会の助成金をもつと活用させていただき、この災いをバリアフリーに取り組み機会としていくことができると考えています。

「助成金について」

新羽地区青少年指導員協議会

会長 豊岡修

青少年指導員協議会（以降「青指」という）は横浜市長が委嘱し、地域における青少年の指導育成に関する様々な活動を行っています。青指は現在第27期（令和2年から令和3年）を13名で活動しています。

青指の自主活動として「飯盒炊飯」「ペットボトルロケット大会」などを行っています。コロナ禍で活動が全く出来ませんでした。青指ではこれまでも「活用を率先して行っており、資料の共有な



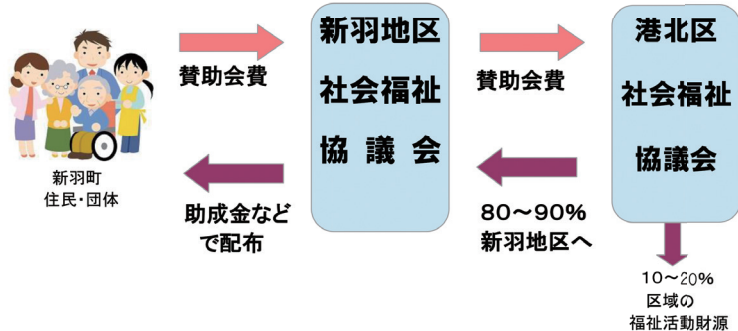
ど全てWeb上で行っています。緊急事態宣言下では会議も「zoom」を利用、無料プランでは40分で会議が中断し非効率でした。

そこで社会福祉協議会の助成金申請にzoomの有料ライセンスを申請しました。会議や「ペットボトルロケット大会」のオンライン講習などに活用を考えています。しかし「同じ地域内で活動するボランティア同士で不平等がないか」と少し心配な面もあり、会計報告での報告を望みます。新羽で活動する団体が有効に活用できる助成金であって欲しいと思います。

賛助会費 協力の御願い

新羽地区社会福祉協議会の主な財源は賛助会費です

賛助会費の仕組み



賛助会費御協力のお願ひ

日ごろより新羽地区社会福祉協議会の活動に御理解と御協力をいただき、まことにありがとうございます。

港北区社会福祉協議会に納めるため、毎年十月に強化月間を設け皆様に御協力をいただいておりますが、賛助会費は本来通年にわたってお願いしております。皆様のさらなる御理解と御協力をお願いいたします。

なお、詳しくは各町内会にお尋ねください。

●賛助会費をお納めくださいました皆様を御紹介いたします。
たくさんの方々に御協力をいただき、まことにありがとうございます。
（敬称略）

（令和三年十一月六日現在）

◆南町内会

浅倉克彦、望月俊一、中村光子、中村剛、中村美智子、尾沼利夫、鳥多喜、中村道雄、加藤和明、峯木隆、川村利雄、中村勤、中村正義、中村俊幸、小山正博、望月健一、望月文夫、望月薫、新横浜テクノヒルズ、富井恵美子、安保広美、安保裕子、岡崎照、(有)フジトソー、本間富子、山崎智子、南町内会子ども会、小山耕太郎、ミナミ石油(株)、東科精機株式会社、小山澄子、小山佑樹、森田英樹、田中孝幸、小山清司、望月秀夫、坂西宣夫、望月良一、峯木健一、峯木政雄、(宗)専念寺、中村敬三、小山芳男、小山豊、三橋雅久、望月要、武田高久、三橋浩二、長澤保茂、中山治夫、望月雄子、望月正儀、小山敏子、望月林蔵、有限会社間野工務店、麻野仁、長澤義茂、医療法人社団竹内会、東洋総業株式会社、三笠雅春、中村忠夫、佐藤勝雄、粕谷進、古川久雄、(株)ヨシダ精工、日本インカ(株)、中越クリーンサービス、東洋洗濯機械(株)、(有)島田工業、コンドートテック(株)、(有)富士製作所、トーシンコーポレーション、三和機材(株)、(株)サクライ、マックス建材(株)、世界心道教南山教会、横浜

北交通(株)、渡部隆夫、小林孝昭、(有)又吉製缶鉄骨工業、(有)ウエノン製作所、(有)ボウズ、(有)加邊製作所、大盛化工(株)、栄光デザイン&クリエイション(株)、(株)P.F工房、(株)オウルクラフト、ローソン北新横浜店、ヤマセ精機(株)、エステム(株)、山崎メッキ工研(株)、(有)佐々木工業、高周波熱処理(株)、(有)創和美装、(有)藤崎塗装工業所、(株)葵ダイカスト、山口精工(有)、Den Den、(株)川本製作所、(株)ザ・カスタム、(株)かおる葬祭、(株)出雲屋、ソートク工業(株)、名倉堂整骨院、(株)横浜システム、(有)三浦製作所、(株)ライフケアきぼう、おくさわや、(株)ニッセイ創美、(有)安達製作所、ローソンスリーエフ北新横浜駅前店、片山歯科医院

◆中之久保町内会

小山定雄、中野隆安、小山正則、小林絃子、本間欣哉、小原理機株式会社、藤代精機、(有)羽黒製作所、河口久仁子、(株)コスモ、(有)新港精機製作所、(有)横浜精密、(有)ショウエイ精機、(有)ユタカ製作所、(株)サンジェルマン、(株)ミツハシ港北工場、(株)扶桑エンジニアリング、東神商事(株)横浜工場、渡辺安延、田辺商事(株)横浜支店、(株)旭ネームプレート製作所、佐田直行、尾崎晴二、福祉クラブ生協さけり港北、(株)米山商事、丸重食品工業(有)、小山明、米山和廣、富士川幸男、小山幸義、小山泰男、甲斐工業(株)、秋本伸明、富士川実、富士川弘、小山健次、(株)ロジパックマルハチ、

(有)小野電機商会、栗林裕司、渡辺幸子、神奈川ユニホーム、米山啓一、芹沢満男、小山茂雄、小山祐一、米山藤幸、小山秀夫、小山光雄、小山昌夫、小山芳幸、小山孝、濱田共子、佐藤建二、鈴木京子、東海林紀子、比嘉和子、長谷川武明、堀内好子、岸二郎、五十嵐繁夫、小山武三郎、梅津辰雄、宮崎昭也、大柴正雄、荒川節子、菊地昌幸、西尾洋芳、長澤弥作、加賀谷省二、高橋稔、斉藤貞弘、秋本貞夫、沖敬介、小園隆幸

◆大竹町内会

飯寫由美子、松村清見、小林菊江、中村誠、中山大成、中山英雄、茂呂幸夫、中山省三、高橋美代子、中山芳治、(有)岸コーティング、秋元勝治郎、中山新一、(有)松阪電気商会、平等勝尊、和田国紘、新羽幼稚園平等大智、平等ひとみ、伸栄通信(有)、中野梱包材料(株)、東洋電源機器(株)、中山尚道、中山勉、中山利光、中山昌子、飯寫啓吾、武石貞信、中山正明、中山正、大興紙工(株)、中山明子、中山薫、小野明、(株)白岩組、望月金吉、佐藤秀一

◆中央町内会

尾出清和、米山明、米山石油、伊藤増見、青山龍博、村田祇臣、米山富夫、米山泰、中村綾子、中村明、村田由雄、村田和夫、米山潤一、小澤潔、大谷庄作、茂呂俊光、(有)ヨネヤマプランテション、秋元正義、秋元孝之、土岐頼延、大戸孝英、藤巻伊佐夫、

大角篤司、小池裕、秋元和江、千保慶和、秋元昌夫、大森昭男、米山政勝、秋元信雄、中丸莊一郎、岸寿雄、秋元照男、秋本タカ、岸由貴彦、岸順一、秋元義顕、秋元明、中丸一夫、中丸秀子、佐藤忠夫、酒川健、金沢等、秋山千代子、米山美代子、岸芳雄、中山宏、尾出初男、尾出和彦、米山春男、柳下節子、岸常夫、小池信吾、柳下春治、齊藤文夫、米山幸、酒川正、柳下利男、佐藤良子、米山健二、東京アンデス物流(株)、(株)マルナカ、(株)石原興業、o i s i i P I Z Z A y a s a n 2 8、松村整形外科、(有)鎌田工務店、ローヤルよつや、楓歯科クリニック、酒川弥一、そば処あき本、新田仲よしクラブ

◆新羽町自治会

磯部秀夫、八木克賢、樋之口直樹、柴田績、藤井静枝、眞光郁子、高崎林治、畑貴美子、猪野伸吾、森秀雄、伊藤裕康、石井勇、高橋きんよ、塩山桃子、宮澤良男、秋元いみ子、名倉隆太、豊岡修、岩崎和雄、小松賢吉、八木照子、山地実、菊川健二、飯田美佐子、尾口致子、杉山敏、豊久定弘、高階清策、渡邊佳子、神尾宣好、豊廣耕作、佐野良子、川島弘、小泉千秋、田中一彦、鴻池守也、中里藍子、長田妙子、貝森聡、蒲生禮一郎、高梨静江、井手籠春喜、米山信市、高橋茂治、坂本八重子、水谷和秀、小島典子、和田正志、七ッ役さち子、田中晃、

吉田薫、佐藤文一、前田純江、横濱港北プロムナード、島岡榮基、綿谷尚久、佐野雅彦、吉田裕三、秋元弘治郎、渡邊正文、石田一義、小日山宏、秋元和夫、菅原宏則、松本東五、松本須美子、難波善八、小川清志、池田義春、池田守、斉藤弘行、山口幸子、野崎誠、田上新太郎、豊廣スミ子、岩崎忠寿、山田京子、青木繁、内古昭好、平野四郎、金子紀代子、山本義広、日産プリンス神奈川販売(株)港北営業所、F a i r y w i n k 美容室、セ・トロワ、すぎうら眼科

◆新羽町町内会

小林省治、万寿留夫、平沢洋、橋本常子、(株)デザートランド、(株)丸紀、田中喜世子、三邦産業(株)、大谷勇、武元栄治、(株)サンエス、大谷里士、今橋富美男、廣田有司、幸松浩幸、秋本孝、アライ電器、工藤朋子、富樫祐彰、渡部輝雄、葉山幸一、細野雄平、真坂栄、小林かよ子、鈴木正敏、富岡正行、ヘアーサロンクイーン、

誰もが
安心して暮らせるまちづくりを
みんなの手で



(株)アルプス物流、原和正、小笠原幸夫、(株)時久組、新保秀作、安達忠男、大栄段ボール(株)、岡田嘉代子、梅沢勝、野村進、白川幸治、田淵哲也、本間三夫、杉原玲子、山本和弥、森下茂子、菅沼秀記、高橋良昌、川向満左恵、小形聡明、飯塚昭、新羽町町内会

◆北新羽町内会

秋本賢一、西山孝雄、西山裕一、秋元朝光、松井隆二、秋元重雄、西山正男、秋元正人、高瀬正雄、西山憲一郎、秋本秀充、米山由起夫、石川政雄、小久保正男、吉田守、東急バス、はる動物病院、伊橋興業(株)、大杉運輸、(有)橋谷電機、(有)五元工機製作所、小林靖昌、小坂晋也、西山実、田中弘、秋葉康幸、峯木輝雄、秋本浩、斉藤武男、大森洋一、西山豊、飯島春夫、吉田茂、小山博之、望月博子、金子政男、野口和正、野口進、小山幸夫、飯島公男、斎藤孝行、土岐良成、秋本恵美子、医療法人寛栄会カメラ、山本健司、小山幸治、大谷庄一、西山良行、大谷勉、金子道男、萩原啓一、大森俊雄、米山景子、吉田輝夫、大谷佐一、斉藤光雄、植野法稔、金子美津江、大森英司、大森光朗、吉田弘、武田等、萩原實、小島稔、大森直紀、萩原裕行、金澤健児、ニューバード、八田昇、大谷美知子、海川義人、西山俊治、金子賢一、金子高之、坂倉幹夫、金子泰男、坂倉アキ、金子方子、金子澄美恵、坂倉邦雄、金子節子、川島GIREESAN、高橋俊明、

吉田陽子、坂倉正一、飯島正夫、金子勉、明石寿恵、望月充明、森雄図、島田美樹、武元祐樹、西尾善政、鹿島清治、吉富輝浩、新堂隼人、萩原利典、吉田厚雄、吉田恵三、吉田隆男、中山稔、下田博、藤田久雄、石井隆、望月紀一、吉田清、永井保、秋本典夫、

高瀬茂、高瀬明、西山重光、萩原一男、大森幹夫、金子紀夫、金子輝男、高瀬茂夫、今井芳雄、野村禮子、藤田隆洋、荒川富夫、中原重富、海野勘次、西島二郎、平田洋一、丹羽和央

◆クリオ新横浜北自治会
クリオ新横浜北自治会
以上554名(社・会)、758口、151万6000円もの多額のご協力をいただきました。この賛助会費は港北区社会福祉協議会へ納入し、新羽地区社会福祉協議会に活動交付金として還元されます。

新羽地区社会福祉協議会
「児童福祉事業」

昨年11月、児童福祉事業の一環として新羽小学校にパーテーション2台を寄贈しました。

このパーテーションは、着席した児童を周囲から囲み、落ち着いて勉強に集中ができる環境を作れます。また、先生からは着席した児童の様子を見ることができるよう高さになっています。

材質・作りは安全面を考慮して、弾力性がある上角を丸くしており、軽量ながら倒れにくくなっています。静かな環境で学習に集中できるように役立てていただきたいと思います。



新型コロナウイルス感染症には、
基本的な感染予防対策が有効です



こまめに手を洗う

帰宅時や調理の前後、食事前などにせっけんを使って洗いましょう。アルコール消毒も有効です。



マスクをつける

外出時や屋内でも会話するときは、可能な限り真正面を避け、人との間隔がとれない場合は、症状がなくてもマスクをつけましょう。



3密を避ける

※家庭内でも
1. 換気の悪い密閉空間
2. 大人数・狭い空間などの密集した場所
3. 間近で会話や発声をする密接場面を避けましょう

風邪のような症状で受診の際は、まずは、かかりつけ医等に電話で相談してください

かかりつけ医がいない場合や、受診ができないときは・・・

発熱・咳・のどの痛み
いずれかの症状のある方

神奈川県発熱等診療予約センター
☎ 0570-048914 (9時～21時)

発熱・咳・のどの痛み以外の症状
その他のご相談など

横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター
24時間対応 ☎ 045-550-5530 FAX 045-846-0500

※17時以降や休日はご案内可能な医療機関に限られ、翌日以降のご案内となる場合があります。取り急ぎ受診が必要な際には、連絡の上救急医療機関を受診いただくか、特に緊急の場合は救急搬送を要請してください。

社会福祉功労者表彰受賞者

令和三年度の社会福祉功労者として次の方々が表彰されました。

◆地域福祉活動功労

中山 逸男氏(大竹町内会)

秋元 和夫氏(新羽町自治会)

幸松 浩幸氏(新羽町町内会)

今後とも福祉活動に御協力をお願いいたします。

あなたのまちの
行政相談委員は
小山米子です。
045-531-3972

このような場合ご相談を...

たとえば

- 年金、医療保険、老人保健・福祉
- 交通安全 ●雇用保険、労災保険
- 登記事務 ●道路 ●生活衛生
- 郵便・貯金・簡易保険
- 消費者保護 ●窓口のサービス

編集後記

令和3年も新型コロナウイルスで日本いや全世界が振り回されてしまった感じがありました。ここへ来て国民のワクチン接種が大方進んでやや沈静化になってきました。

今年は旧年の行事や催し物も実行されると思います。社会全体が閉塞感に包まれて重苦しい空気の中で各自がやりたい事を我慢してきましたがその反動で経済や社会生活が活発になりつつあるのがうれしいです。私の好きな言葉は「陽はまた昇る」です。

印刷 有限会社 田丸文林堂
☎ 045-531-0584